

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和1年12月19日(2019.12.19)

【公開番号】特開2018-110333(P2018-110333A)

【公開日】平成30年7月12日(2018.7.12)

【年通号数】公開・登録公報2018-026

【出願番号】特願2017-390(P2017-390)

【国際特許分類】

H 04 R 3/00 (2006.01)

H 04 R 1/04 (2006.01)

H 04 R 1/00 (2006.01)

H 04 R 1/02 (2006.01)

【F I】

H 04 R 3/00 3 2 0

H 04 R 1/04 Z

H 04 R 1/00 3 2 8 A

H 04 R 1/02 1 0 6

【手続補正書】

【提出日】令和1年10月28日(2019.10.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0038

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0038】

ここで、マイクアンプユニット11は、LEDを有するマイクロホンかLEDを有さないマイクロホンかを、1番ピン61の電位により検知する検知手段を有する。具体的には、マイクアンプユニット11は、1番ピン61が正電位を有するとき、LEDを有するマイクロホンが接続されていることを検知する。また、マイクアンプユニット11は、1番ピン61がグランド電位であるとき、LEDを有さないマイクロホンが接続されていることを検知するよう構成されている。マイクアンプユニット11は、LEDを有するマイクロホンが接続されていることを検知したときに、スイッチ30を開閉してLEDの明滅を制御する。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項4】

前記スイッチング素子はFETであり、前記特定の端子は前記FETのゲート端子に接続されている、請求項1乃至3のいずれかに記載のマイクロホン。